

## 普及啓発キャンペーン企画（案）について

### 【目的】

「ニンゲンもクマも距離感が大切」をテーマに、知床での野生動物との正しい付き合い方やヒグマを見ても車から降りないことを伝え、野生動物との軋轢やヒグマとの人身事故等を防止することを目的とした普及啓発キャンペーンを実施する。

また、知床の常識的なルール、野生動物を観察するための必要ルールとして位置付け「野生動物の住処にお邪魔する」姿勢を広く普及することを目的とする。

### 【実施主体】

- ・適正利用エコツーリズム検討会議 カムイワッカ部会（主催）
- ・カムイワッカ地区自動車利用適正化対策連絡協議会
- ・ヒグマ対策連絡会議

### 【キャンペーンタイトル】

#### 案1 **知床ディスタンス！ - ニンゲンもクマも距離感が大切 -**

人と人との距離感に対する考え方が見直されている現在の社会情勢において、野生動物との距離感についても改めて見直していく必要性を訴え、知床の魅力である野生動物たちとの正しい付き合い方・知床の基本的なルールとして広く普及させていくことを目的としたタイトル。

#### 案2 **KEEP YOUR ディスタンス！ - ニンゲンもクマも距離感が大切 -**

国内の観光客のみならず、外国人観光客に対してもキャンペーンの趣旨を理解してもらうことを目的としたタイトル。

### 【実施内容（案）】

- キャンペーンイベントの実施（9月・4連休）  
観光施設でカードやチラシ・ステッカー等を配布するキャンペーンイベントを開催し、施設に立ち寄った観光客へ「野生動物との正しい付き合い方と距離感」や「ヒグマを見ても車から降りないこと」を広く呼び掛ける。
- マスコミ等の協力によるキャンペーンの周知（7月～）  
マスコミやメディアの協力のもと、知床来訪を計画する観光客にキャンペーンの取り組みを周知していただく。

● 観光施設等での普及啓発物の配布（7月～）

知床の観光施設や宿泊施設、飲食店などに普及啓発物の設置やポスター等の掲示、広告動画の上映等をお願いし、キャンペーンの周知にご協力いただく。

● 電光掲示板での注意喚起（7月～）

道路管理者のご協力のもと、国道334号線・道道知床公園線の電光掲示板に「ヒグマを見ても車から降りないこと」を掲示いただく。

● ウェブサイトやSNS等での情報発信（7月～）

各関係機関のウェブサイト上でキャンペーンの周知広報を行う。

【普及啓発物】



カード（表：日本語）



カード（裏：英語）

SHIRETOKO! SUSTAINABLE もしも運転中にヒグマを見かけたら...

---

## #車から降りないで



写真はイメージではなく、真熊の写真です。（知床財団・提供）

#ニンゲンもクマも距離感が大切

**運転中にヒグマを見かけたら**

**1.車から降りない 2.窓は開けない 3.観察は少しだけ**

道路が渋滞にならないよう前へ進みましょう。

※ヒグマは時速50km! (100mなら7.2秒) 車から降りると危険です。



動画もご覧ください。



**知床世界自然遺産**  
SHIRETOKO WORLD NATURAL HERITAGE

カムイワッカ地区自動車利用  
適正化対策連絡協議会

チラシ案（日本語）

SHIRETOKO SUSTAINABLE If you come across a brown bear when driving...

# #StayInYourVehicle



A brown bear looks inside a visitor's car (Shiretoko Nature Foundation)

#GiveWildlifeSpace

**If you come across a brown bear when driving...**

1. Don't get out of your car
2. Don't open the window
3. Quickly observe

Move on to avoid causing a traffic jam.  
\*Brown bears can run at speeds of up to 50km/h, or 100m in 7.2 seconds, so it is dangerous to get out of your car!

Please also watch this video.



 SHIRETOKO  
WORLD NATURAL HERITAGE

カムイワッカ地区自動車利用  
適正化対策連絡協議会

チラシ案（英語）